

概要報告書

2016 年度

事業種別	広域安全事業
団体名	NPO法人 全国不登校新聞社
事業名	不登校・いじめの専門紙『不登校新聞』の発行と無償送付事業
<p>本事業は、不登校について悩む当事者、親、そして不登校に関する公共機関（図書館／教育支援センター）に向けた新聞を発行する事業です。発行回数は年24回、発行部数は約2500部（うち公共機関は100機関）。公共機関の100機関には本助成からの支援で無償送付しています。</p> <p>事業の特徴は、当事者に対し直接、情報を提供する点にあります。情報提供にあたっては、不登校、いじめ、ひきこもりを経験した若者90名からボランティアで協力をいただき、当事者の気持ちに沿った記事を作成しています。また記事の一部をWEB上に公開し、各記事の閲覧回数、閲覧時間等を分析しています。これらの「当事者の声」や「分析結果」は教育学者や専門家に取材や相談を通してフィードバックし、専門性の高い知見を積み重ねています。「当事者性」「客観性」「専門性」が担保された情報を提供することが本事業の目的です。また、不登校・ひきこもりを経験した若者は、そのすべてが、現在、就労や就学をしている訳ではありません。社会参加への恐れをもっている者もあります。こうした若者に対し、ハードルの低い社会参加の場を提供することも、本事業の特徴だと考えています。</p>	
	
◎本紙編集会議のようす	

注)上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。